

学校組織力の向上

「みんなの学校」をつくるために

大阪市立大空小学校初代校長  
木村 泰子



独立行政法人教職員支援機構

---

パブリックの学校の理念

すべての子どもの

学習権を保障する学校をつくる

1. 「みんなの学校」とは
2. 学校の在り方を問い直す
3. すべての子どもを多方面から見つめ  
全教職員のチーム力で育てる
  - 主語を「子ども」に変える
  - 目的と手段を混同しない
  - 人の力を活用する

# 1. 「みんなの学校」とは

---

# 1. 「みんなの学校」とは

全国のパブリックの学校の代名詞  
パブリック=みんなのもの

パブリックの学校は地域住民のもの

地域住民は「土」教職員は「風」

学校が変われば地域が変わる

地域が変われば社会が変わる

## 2. 学校の在り方を問い直す

---

## 2. 学校の在り方を問い直す

子どもが学校に行く最上位の目的  
「自分をつくる」

学校はあるものではなく「つくる」もの

子どもが 保護者（サポーター）が

地域住民が 教職員が

「自分の学校を 自分がつくる」

3. すべての子どもを多方面から見つめ  
全教職員のチーム力で育てる

---



### 3. すべての子どもを多方面から見つめ全教職員のチーム力で育てる

#### 主語を「子ども」に変える

- ・子どもが学ぶ 子ども同士が学び合う授業をつくる
- ・「教えるプロ」から「学びのプロ」へ

#### 目的と手段を混同しない

- ・右側通行は何のため

#### 人の力を活用する

- ・職員室は安心できる場所ですか
- ・あなたは一人で子どもの命を守れますか

---

学校組織力の向上は

日常の **対話**（雑談）から

学校組織力の向上

「みんなの学校」をつくるために

大阪市立大空小学校初代校長  
木村 泰子



独立行政法人教職員支援機構